

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ:次回配信日は2026年7月23日(木)となります

発行:一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「牛乳類販売個数は5週連続で前年割れ、発酵乳は5週連続で前年超え」

【牛乳類の販売動向】

- 7/6週の牛乳類4品目トータルの販売個数は、前年同週比が97.3%と5週連続で前年水準を下回ったものの、前週から減少幅は縮小した。内訳を見ると、牛乳は同98.8%と4週連続で前年水準を下回ったものの、減少幅は1.1%縮小した。成分調整牛乳(88.6%)は79週連続で前年水準を下回り、26週連続で1割以上の大幅な落ち込みが続いている。加工乳(86.8%)は、71週連続で前年水準を下回り、5週連続で90%を下回った。乳飲料(93.7%)は、6週連続で前年水準を下回ったものの前週から減少幅は1.8%縮小した。
- 牛乳類4品目の合計販売個数を地域別に見ると、北陸と沖縄が2週ぶりに前年水準を上回ったものの、他の地域はいずれも前年水準を下回った。ただし北海道と信越を除く8地域は前週から減少幅が縮小した。4品目のうち牛乳単体では、北陸と沖縄に加え東北、東海、九州でも前年水準を上回った。
- 週の前半は梅雨前線の停滞により広い範囲でぐずついた天気となったが、週の後半は気温が急上昇し多くの地域で30℃超えの真夏日が観測された。西日本では梅雨明けが発表され、7月13日以降は35℃超えの猛暑日も続出している。こうした「夏本番」が今後の消費にどう影響を与えるか注目される。

【発酵乳の販売動向】

- 発酵乳の販売個数は、ドリンクタイプが2週連続、個食タイプが2週ぶり、大容量タイプが30週連続で前年水準を上回った。3品目すべて前年水準を上回るのは、3週ぶりとなる。この結果、3品目の合計販売個数と合計販売容量はいずれも5週連続で前年水準を上回った。なお、大容量タイプの販売単価は4週連続で上昇しており、3週連続で今年の最高価格を更新した。

【家庭用バターの販売動向】

- 家庭用バターの販売個数は、4週連続で前年水準を上回った。昨年の値上げから一巡したこともあり、3週連続で2ケタ増と堅調な推移を見せている。

「参考」業界一体的な需要拡大活動 JミルクHPリンク先↓↓

「牛乳でスマイルプロジェクト」ポータルサイト <https://smile.j-milk.jp/>

牛乳月間特設ページ <https://smile.j-milk.jp/milkday/>

【牛乳類の販売速報】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(7/6週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:98.8%、成分調整牛乳:88.6%、加工乳:86.8%、乳飲料:93.7%。
牛乳類トータルでは同97.3%
参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳類トータルの販売個数は92.4%。

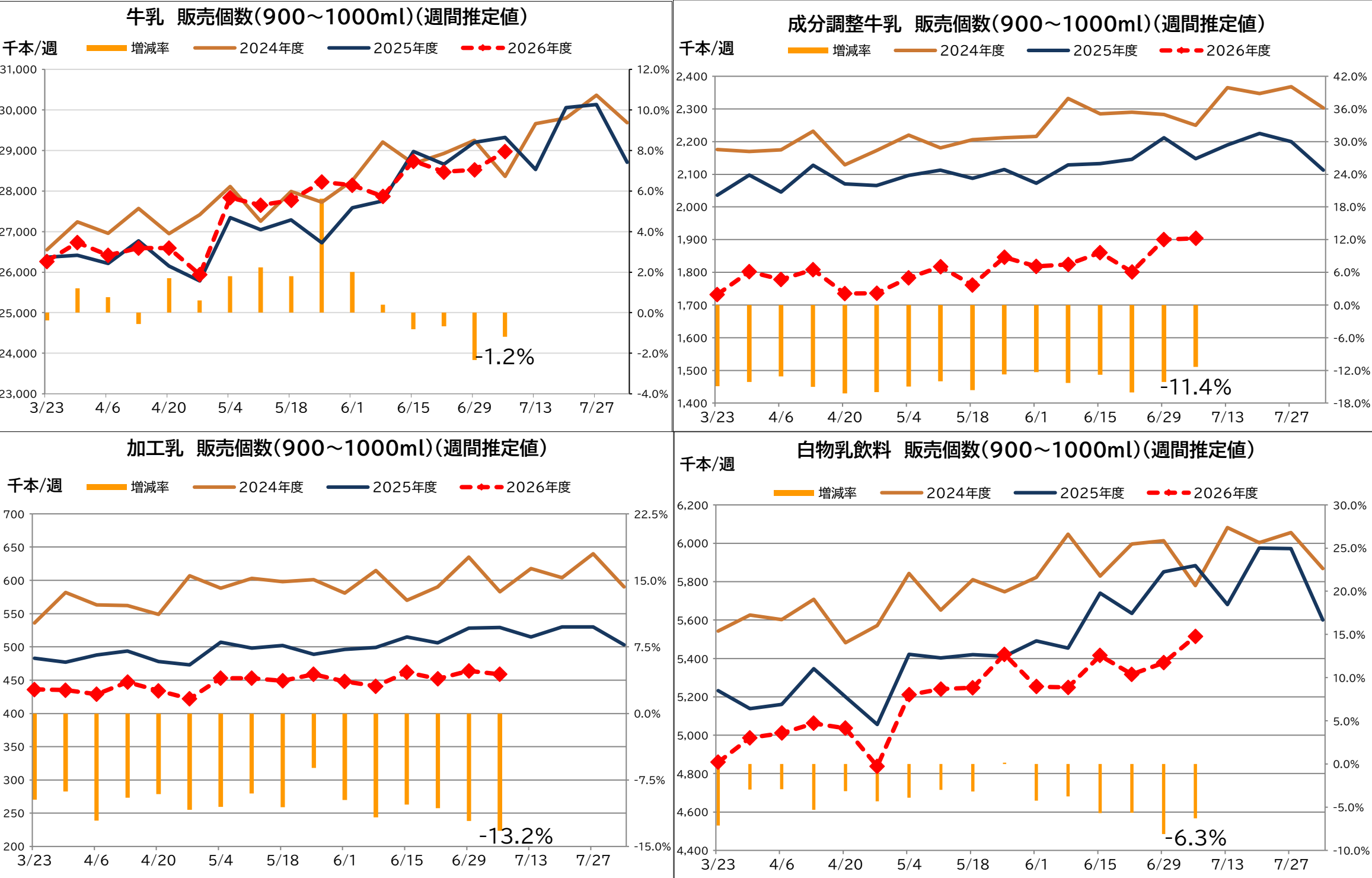
※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。
※「2026年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	5.18-	5.25-	6.1-	6.8-	6.15-	6.22-	6.29-	7.6-	26.7.6- 22.10.24 価格差	26.7.6- 23.3.20 価格差	26.7.6- 23.7.24 価格差	26.7.6- 25.7.21 価格差
トータル	販売個数	35,233	35,953	35,663	35,385	36,474	36,040	36,262	36,852				
	販売個数前年比	99.8	103.5	100.0	98.7	97.6	97.5	95.9	97.3	41.9	27.0	24.6	8.6
	販売単価	225.3	225.2	225.0	224.8	225.1	225.1	224.7	225.1				
	牛乳	販売個数	27,776	28,227	28,145	27,871	28,737	28,471	28,520	43.5	27.2	26.0	8.5
		販売個数前年比	101.8	105.6	102.0	100.4	99.2	99.3	97.7				
		販売単価	233.8	234.0	233.4	233.4	233.6	233.5	233.4				
	成分調整牛乳	販売個数	1,761	1,846	1,818	1,824	1,860	1,801	1,900	43.9	29.1	24.2	11.0
		販売個数前年比	84.3	87.3	87.7	85.7	87.2	83.9	85.9				
		販売単価	218.8	218.7	216.7	216.9	218.2	218.6	215.7				
	加工乳	販売個数	449	459	448	441	462	452	464	44.5	35.1	25.2	12.9
		販売個数前年比	89.4	93.9	90.2	88.3	89.7	89.3	87.9				
		販売単価	236.6	237.4	237.8	238.2	237.8	237.5	237.0				
	乳飲料	販売個数	5,247	5,421	5,253	5,249	5,415	5,317	5,378	30.2	20.3	15.4	5.7
		販売個数前年比	96.8	100.2	95.7	96.2	94.3	94.4	91.9				
		販売単価	181.4	180.9	181.5	181.0	181.4	181.2	180.7				

【グラフ 各品目直近の販売個数推移】

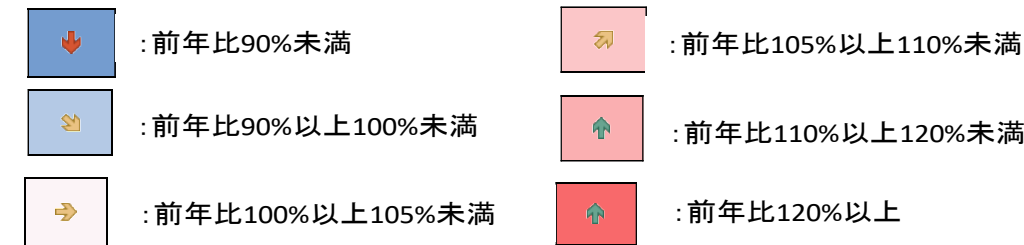


【発酵乳の販売速報】

(1)直近の動向(表②参照)
直近(7/6週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比100%以上、個食タイプ(70~130ml):同100%以上、大容量タイプ(350~500ml):同100%以上(3品目合計販売個数は前年同期比100%以上、合計販売容量は同100%以上)。
(2)前週(6/29週)との実販売個数での比較では、ドリンクタイプは増加した一方で、個食タイプと大容量タイプは減少した。
※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。
※「2026年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

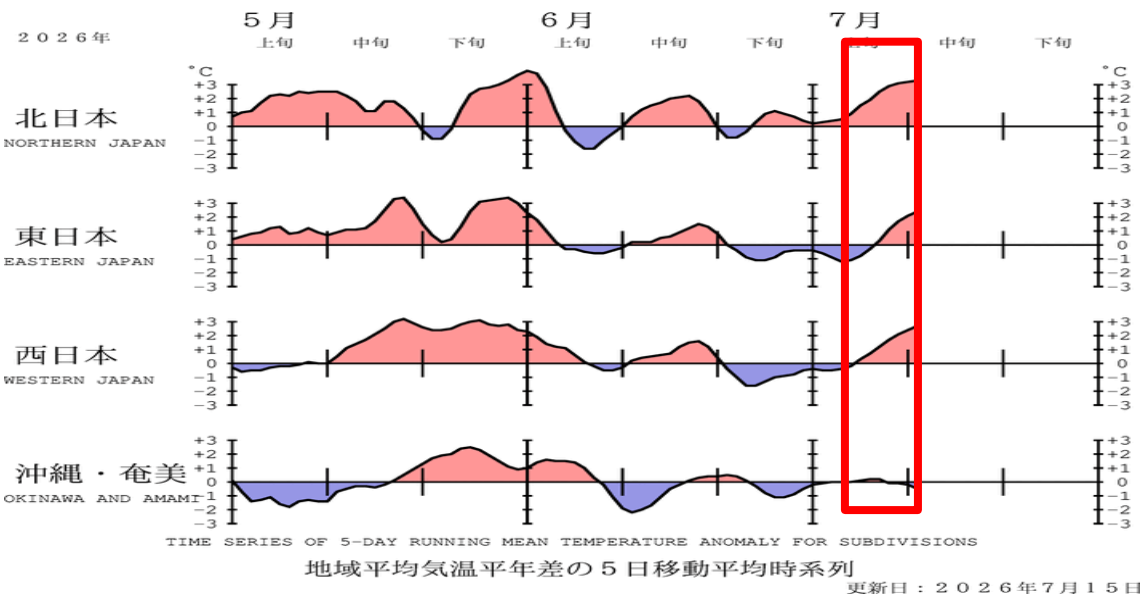
【表②発酵乳の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	5.18-	5.25-	6.1-	6.8-	6.15-	6.22-	6.29-	7.6-
ドリンクタイプ	↘	➡	↘	➡	➡	↘	➡	➡
個食タイプ	↘	➡	↘	➡	➡	➡	↘	➡
大容量タイプ	➡	↗	➡	➡	↗	➡	➡	➡

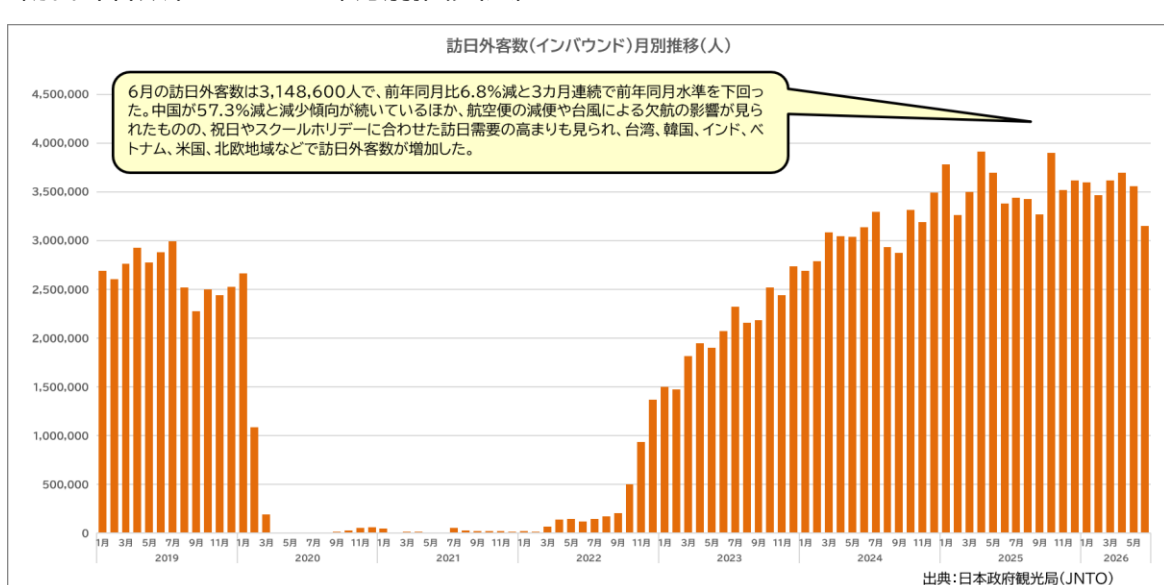


※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

7/6週の気温経過 出典:気象庁



訪日外客数(インバウンド)月別推移(人)



※「2026年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」